

弓道の部

1. 参加

- (1) 団体競技・個人競技とも出場数は制限しない。
- (2) 団体競技は1チームあたり選手3名補欠1名以内（男女別）とする。
※選手2名での登録は団体として認めない。

2. 競技規則及び競技方法

- (1) 全日本弓道連盟競技規則により行う。
- (2) 団体競技：各自4矢3立（12射）、チーム合計36射の的中数により上位4チームを予選通過とし、決勝をトーナメント方式により行う。同中の場合は各自1射、チーム合計3射の競射を行う。
※ 選手は予備矢を準備すること。同中競射の1本目は予備矢を使用する。
※ 団体競技の選手交替は、監督会議と決勝トーナメント前の計2回まで認める。
- (3) 個人競技：各自4矢3立（12射）の的中数により順位を決定する。団体競技の選手は個人競技を兼ねる。同中の場合、優勝決定戦は射詰競射、その他は遠近競射で順位を決定する。
- (4) 行射：団体競技の予選および個人競技は立射、団体競技の決勝は坐射で行う。
- (5) ゼッケン：団体はAチーム（No.1～4）、Bチーム（No.5～8）・・・Eチーム（No.17～20）、個人は団体補欠No.および団体出場選手の続きとする。
例1：団体A（4人）・B（4人）出場の場合、個人は、No.4・8そしてNo.9以降
例2：団体A（3人：補欠無し）出場の場合、個人は、No.5以降

3. 留意事項

- (1) 当日の9：00～9：20に監督会議を行う。
- (2) 団体競技予選および個人競技終了後、40分程度の昼食休憩時間を設ける。
- (3) 選手は弦切れ、筈割れ、競射等に備え予備矢・予備弦を用意のこと。必要の際に予備矢・予備弦が無い場合は、その立に限り失権とする。
- (4) 貴重品の管理、ゴミの始末等は、参加チームの監督の責任において行うこと。
- (5) 看的・矢取り等は参加校で協力して行う。
- (6) 当日の練習時間は8：00～9：00とする。弓道場の開館は7：30予定。
- (7) 高知市内校は、高校生部員の競技補助員としての協力をお願いします。